本日の検証について

2024年 2月 29日
広域系統整備委員会
コスト等検証小委員会事務局

コスト等検証小委員会での検証スケジュール

- 2023年度は、東京中部間連系設備の**電源開発NWの佐久間東幹線（山線）他増強工事の継続的な工事費の変動状況モニタリング**を行う。
- また、東北東京間連系線の**東北電力NWの工事費増額についての確認**を進める。

項目				2022年度	2023年度			
				第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
東京中部間連系設備	新佐久間FC	電源開発NW	検証済み					
	新富士変電所	東京電力PG	検証済み (増額内容の確認)		★	★	★ ★	★
	静岡変電所	中部電力PG	検証済み (増額内容の確認)		★	★	★ ★	
	東清水線	東京電力PG	検証済み (増額内容の確認)		★	★	★	★
	佐久間東幹線他	電源開発NW	検証済み （継続的に確認）	★ ★ ★	★	★	★ ★	★ → 適宜確認
東北東京間連系線	送電線新設工事	東北電力NW	検証済み (増額内容の確認)			★	★ ★	★ → 適宜確認
	変電設備新設工事	東北電力NW	検証済み (増額内容の確認)			★	★ ★	★ → 適宜確認
	鉄塔建替工事他	東京電力PG	検証済み					今回

本日の議論ポイント

＜東北東京間連系線　対象：東北電力NW＞

- 前回までの本委員会において、工事費の増額内容等については、以下４項目について確認を行っていくこととした。

  （Ａ）送電工事の設計に関する内容の確認とコスト低減に向けた検討

  （Ｂ）調達プロセスの確認

  （Ｃ）プロジェクト管理体制の確認

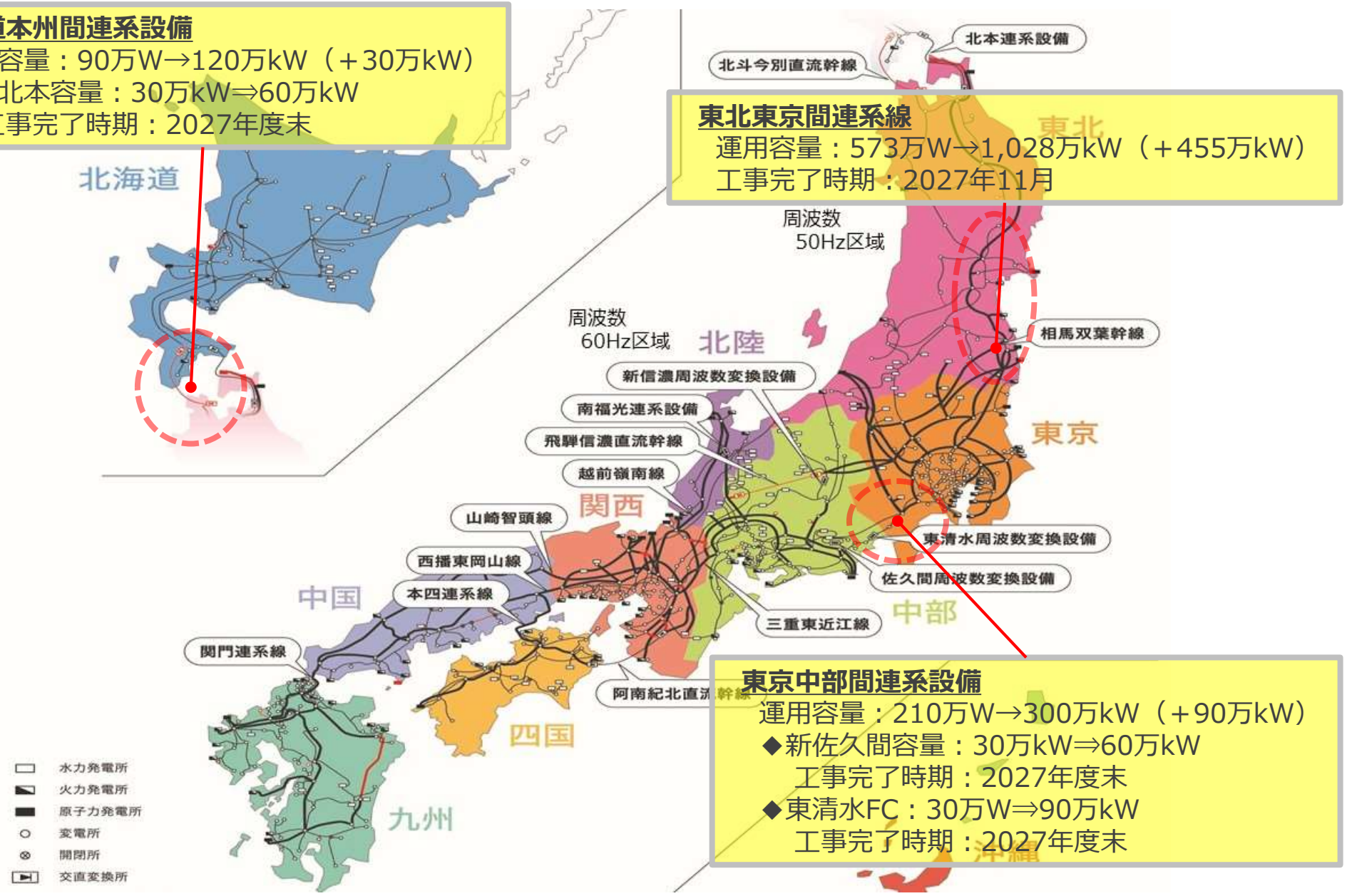
  （Ｄ）その他（丸森開閉所新設工事の大幅な減額要因の確認など）

- 本日は、(A)のうち、鉄塔・基礎・仮設備に関する設計内容の確認状況、(B)のうち、送電ならびに変電の調達プロセスおよび(D)のうち、丸森開閉所新設工事の大幅な減額要因についての確認状況についてご報告する。

（参考）広域系統整備計画

第13回コスト等検証小委（2021年2月）資料2をもとに作成

北海道本州間連系設備
運用容量：90万W→120万kW（＋30万kW）
◆新北本容量：30万kW⇒60万kW
工事完了時期：2027年度末

東北東京間連系線
運用容量：573万W→1,028万kW（＋455万kW）
工事完了時期：2027年11月

東京中部間連系設備
運用容量：210万W→300万kW（＋90万kW）
◆新佐久間容量：30万kW⇒60万kW
工事完了時期：2027年度末
◆東清水FC：30万W⇒90万kW
工事完了時期：2027年度末